

高校歴史総合プリント (過去問類似)

近代化と私たち No.6

名前

得点

/10

問1 19世紀末のフランスにおいて、ドイツへの軍事機密漏洩の容疑をかけられたユダヤ系の砲兵大尉をめぐり、軍部やカトリック教会などの保守派と、作家のゾラら知識人や共和主義者などの擁護派との間で世論が二分され、激しい政治的対立が生じた冤罪事件は何か。 (2018年 全国公立入試 類似)

1. スタヴィスキー事件 2. パナマ事件 3. ブーランジェ事件 4. ドレフュス事件

問2 明治新政府は中央集権体制を確立するため、1871年に薩摩・長州・土佐の3藩から募った軍事組織（親兵）の武力を背景に、従来の地方支配体制を廃止して全国に府・県を置き、中央から知事を派遣する改革を断行した。この改革を何というか。 (2015年 全国公立入試 類似)

1. 秩禄処分 2. 版籍奉還 3. 地租改正 4. 廃藩置県

問3 19世紀半ばに清で発生した太平天国の乱において、上海の治安維持などのために組織された義勇軍を率いて活躍し、のちにスーダンのマフディーの乱の鎮圧に赴きハルツームで戦死したイギリスの軍人は誰か。 (2018年 全国公立入試 類似)

1. ゴードン 2. エルギン 3. カーゾン 4. ネルソン

問4 明治政府が1873年に着手した新たな税制改革では、従来の収穫高に応じた米納から、地価の3%を基準とする金納へと改められた。しかし、この改革による税負担は旧来と変わらず重かったため、各地で大規模な農民の抵抗運動が発生した。政府はこの事態を重く受け止め、1877年に税率を地価の2.5%へと引き下げる措置をとった。この、税率引き下げの直接的な契機となった、各地で頻発した農民による抵抗運動を何と呼ぶか。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. 地租改正反対一揆 2. 新政反対一揆 3. 秩父困民党騒動 4. 血税反対一揆

問5 明治後期の日本では、炭鉱における労働者の低い定着率や、坑内での家族労働に伴う児童の長期欠席など、過酷な労働実態が存在した。こうした工場や鉱山における労働者の悲惨な労働・生活実態を政府が調査し、1903年に農商務省が刊行した、のちの労働立法に大きな影響を与えた報告書を何というか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 女工哀史 2. 職工事情 3. 労働世界 4. 小作事情

問6 明治政府は1885年に日本銀行券の銀兌換を開始したが、その後の国際的な金銀比価の変動により銀の価値が下落した。これに対し、欧米列強との貿易や経済的地位の向上を目指す日本は、日清戦争の賠償金を準備金として活用し、1897年に貨幣法を制定して新たな貨幣制度へと移行した。このとき日本が導入した、金貨を基準とする貨幣制度は何か。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. 銀本位制 2. 金本位制 3. 新貨条例 4. 複本位制

問7 明治時代の自由民権運動において、1880年3月に愛国社の大会を改組する形で結成された、国会開設を求める全国的な運動組織は何か。同年の第2回大会では、翌年までに各結社が独自の憲法草案を持ち寄ることを決定した。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 東洋自由党 2. 愛国社 3. 立志社 4. 国会期成同盟

問8 自由民権運動の激化期において、大井憲太郎や女性活動家の景山英子らが、朝鮮に渡ってクーデターを起こし、現地の改革を支援しようとしたものの、出発直前に検挙された、1885年の事件は何か。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. 大阪事件 2. 福島事件 3. 群馬事件 4. 秩父事件

問9 明治政府による近代憲法の制定過程において、伊藤博文の指導のもと、井上毅や伊東巳代治らとともに大日本帝国憲法草案の起草・編纂に携わり、ドイツ人顧問ロエスレルらの助言を仰いだ官僚・政治家は誰か。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 金子堅太郎 2. 山本権兵衛 3. 伊東巳代治 4. 小村寿太郎

問10 幕末の1867年、東海・近畿・四国地方を中心に、伊勢神宮などの御札が降ったことを契機に、民衆が奇妙な囃子言葉を連呼しながら熱狂的に踊り歩いた、社会不安を背景とする民衆運動を何というか。 (2017年 全国公立入試 類似)

1. うちこわし 2. ええじゃないか 3. おかげまいり 4. よなおし

答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 4 ドレフュス事件	19世紀末のフランスで発生したこの事件は、ユダヤ系軍人に対する冤罪をきっかけに、軍部・右派（反ドレフュス派）と、人権擁護を掲げる共和派・左派（ドレフュス派）の対立へと発展した。作家のエミール・ゾラが『私は告発する』を発表して大尉の無罪を訴えたことでも知られ、最終的に大尉の無罪が確定した。この事件はフランスにおける政教分離法の制定（1905年）や、シオニズム運動の活発化にも大きな影響を与えた。
問2	答え 4 廃藩置県	明治新政府は、1869年の版籍奉還後も旧藩主が知藩事として領地を支配し続けたため、中央集権化が不十分であった。そこで1871年、薩摩・長州・土佐から集めた親兵の武力を背景に廃藩置県を断行し、藩を廃止して中央集権体制を確立した。
問3	答え 1 ゴードン	常勝軍はアメリカ人ウォードによって組織され、彼の戦死後にイギリス人ゴードンが指揮を引き継いで太平天国の乱の鎮圧に貢献した。ゴードンはその後、イギリスの帝国主義政策の中でスーダンに派遣され、マフディーの乱において戦死した。
問4	答え 1 地租改正反対一揆	明治政府は財政の安定化を目指し、1873年から土地の所有者に地券を発行して地価の3%を金納させる改革（地租改正）を開始した。しかし、この改革は農民にとって実質的な減税にならず、むしろ入会地の国有化や現物納から金納への移行に伴う負担増に不満が高まった。これにより、1876年には伊勢暴動や真壁騒動など、各地で大規模な反対運動が激化した。士族授産や不平士族の反乱（西南戦争など）への対応に追われていた政府は、農民の反発を和らげるため、1877年に地租を地価の2.5%に引き下げる妥協案を提示した。
問5	答え 2 職工事情	明治期の急速な産業発展の影で、労働者の過酷な労働環境が社会問題化した。農商務省はこれらの実態を把握するため調査を行い、1903年に『職工事情』として刊行した。同書には、繊維産業の女工や鉱山・炭鉱労働者の実態、児童労働や家族労働による教育への影響などが詳細に記録されており、のちの工場法制定に向けた重要な基礎資料となった。
問6	答え 2 金本位制	1885年から1897年にかけて、国際市場では金に対する銀の価値が下落した（金銀比価は金1に対し銀約20から約34へ変化したが、半分以下にはなっていない）。日本は、安政の五か国条約の相手国であるイギリスやアメリカなどの主要国がすでに採用していた金本位制へ移行するため、日清戦争の賠償金を準備金として利用し、1897年に貨幣法を制定して金本位制を確立した。なお、条約相手国のうちロシアが金本位制を採用したのも日本と同じ1897年である。
問7	答え 4 国会期成同盟	1880年3月、大阪で開かれた愛国社第4回大会において、国会開設を求める全国組織として結成された。同年11月の第2回大会では、翌年までに各結社が憲法草案を持ち寄ることが決定され、各地で私擬憲法の作成が活発化した。
問8	答え 1 大阪事件	1885年、自由党左派の大井憲太郎や景山英子らは、朝鮮の独立党（開化派）を支援して政変を起こさせ、アジアの連帯と国内の改革を目指したが、爆弾などを準備して渡航する直前に大阪で逮捕された。この事件は、自由民権運動の激化事件の中でも、対外問題と結びついた特異な事例として知られる。
問9	答え 1 金子堅太郎	大日本帝国憲法の制定に際して、伊藤博文は井上毅、伊東巳代治、そして金子堅太郎の3人の官僚を起用し、機密を保持しながら草案の起草・編纂を進めた。この作業には、お雇い外国人であるドイツの法学者ロエスレルが顧問として深く関わり、法的な助言を与えた。
問10	答え 2 ええじゃないか	幕末の政局混乱や物価高騰による社会不安を背景に、1867年（慶応3年）に発生した。伊勢神宮や秋葉神社などの御札が天から降ってきたことを契機に、民衆が仮装するなどして「ええじゃないか」と連呼しながら乱舞した。この運動は倒幕派の行動を有利にするなど、政治的混乱をさらに助長した。